学校番号	305

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	日本史探究　　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史探究では、2 年次に学習した歴史総合に内容を踏まえその中でも古代から近現代における日本の立ち位置を正確にとらえることを意識してほしいと考えます。そのためには、何の文脈もなく知識を断片的に覚えるのではなく、様々な歴史的な出来事に関して「縦」と「横」のつながりを意識して学習してください。その際に大切になるのは人の営みによって発生する各事象に対して「なぜ？」という視点を持つことです。各事象に関する、因果関係や他事象との関連性に着目しながら、自ら「なぜ？」を考察していくことができるような資質の育成を意識してください。

授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返 ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。

授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

・我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解し、調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる。
・我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを歴史的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察、構想、表現する。
・我が国の歴史の展開に関する諸事象について、よりよい国家や社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、我が国や他国の伝統や文化を尊重する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解しているとともに、調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し、その解決に向けて構想したり考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	我が国の歴史の展開に関する諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	序章	私たちはなぜ歴史を学ぶのか	b:これまでに学んだ事象や見方・考え方を働かせて、歴史を学ぶ視点や意義について考察し、表現している。 c:歴史への関心を高めるとともに、歴史を学ぶ視点や意義についての関心と課題意識を高める。		ワーク シート 発表	
	原始・古代の日本と東アジア	・日本列島域の旧石器文化とはどのようなものか ・縄文人はどのような暮らしをしていたか ・弥生人はどのような暮らしをしていたか	a:黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。 b:自然環境と人間生活との関わり、中国大陸、朝鮮半島などアジア及び太平王地域との関係、狩猟採取社会から農耕社会への変化などに着目して、環境への適応と文化の形成について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:黎明期の日本列島と歴史的環境について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	歴史資料と原始・古代の展望	・縄文時代・弥生時代・古墳時代の人々の生活や社会はどのようなものだったのか ・考古資料の読み取りについて考える	a:原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能が身についている。 b:歴史資料の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現している。 c:歴史資料と原始・古代の展望について、見通しを持って学習に取り組み課題を主体的に追究しようとしている。	地図 年表 諸資料等 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

	古代国家の形成と東アジア	・倭国は東アジア世界をとどうかかわったか ・前方後円墳は何を表しているか ・ヤマト政権はどのように倭国をまとめていたか ・飛鳥文化を生み出した背景とは ・律令国家はどのように形成されたか ・天平文化を生み出した背景とは	a:国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解する。 b:中国大陸、朝鮮半島との関係、隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して、主題を設定し、小国の形成と連合、古代国家の形成の過程について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:古代国家の形成、古代の政治、社会や文化の特色について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	古代国家の推移と社会の変化	・律令政治の再建はどのようにおこなわれたか ・平安初期の文化はどのような国際環境で育まれたか ・摂関時代んの政治はどのように推移したか ・東アジアの変動と国風文化にはどんな関係があるのか	a:貴族政治の展開、平安時代の文化、地方支配の変化や武士の誕生などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解する。 b:地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係などに着目して主題を設定し、古代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現する。 c:律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容について見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	中世への転換と歴史環境	・中世社会はどのようにして成立したか ・国家の武力はだれがになったのか ・中世の国家はどのように形成されたのか ・武者の世はどのようにして始まったのか	a:政治主体や土地支配の変容を基に古代から中世への時代の転換を理解する。 b:権力の主体の変化、東アジアの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容について 多面的・多角的に考察し、表現する。 c:古代から中世への転換と歴史的環境について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

	武家政権の成立と展開	・鎌倉幕府はどのようにして成立したか勢力を拡大したか ・鎌倉文化・探求の特色 ・鎌倉幕府の滅亡	a:武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸長、中世社会や文化の特色を理解する。 b:公武関係の変化、宋・元などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して主題を設定し、中世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現する。 c:武家政権、宗教と文化の展開について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	武家政権の変容と中世の社会	・建武政権の崩壊 ・室町幕府の成立 ・東アジアとの交流 ・惣村の成立 ・中世の産業・商業 ・戦国時代の始まり ・戦国時代の領国支配	a:政治や文化の多元化、多様化、国際関係の変化などを基に、地域権力の成長中世社会に変容と文化の特色を理解する。 b:社会や経済の変化と影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化の関係などに着目して主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現する。 c:武家政権や社会の変容と文化の特色について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	近世への転換	・近世初頭の東アジアの変化 ・信長・秀吉の天下統一 ・秀吉の対外政策 ・桃山文化の特徴	a:政治・経済政策や対外関係を基に中世から近世への時代の転換を理解する。 b:村落や都市の支配の変化、アジアやヨーロッパとの交流などに着目して中世かた近世の国家・」社会の変容について多面的・多角的に考察し、表現する。 c:中世から近世への転換と歴史的環境について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

2学期	幕藩体制の成立	・幕藩体制とは ・近世の国際関係 ・江戸幕府の政治機構 ・江戸時代の産業・商業・交通 ・元禄文化	a:支配秩序や対外関係、技術・産業・文化の展開などを基に、幕藩体制の確立や近世への時代の転換を理解する。 b:織豊世間との類似と相違、アジアの国際情勢の変化、交通・流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係に着目して主題を設定し、近世の国家・社会の展開について社会の変容について多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:幕藩体制の確立や近世の社会と文化について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	幕藩体制の動揺	・享保の改革、田沼の政治、寛政の改革、天保の改革 ・町村の暮らし ・外国船の来航 ・近世文化・学問の特色	a:政治体制や社会の動揺、産業・学問の発展、庶民の生活や文化などを基に、幕藩体制の変容や庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解する。 b:社会・経済の仕組みの変化、幕府や諸藩の政策の変化、国際情勢の変化と影響、政治・経済と文化の関係などに着目して主題を設定し、近世の国家・社会の展開について社会の変容について多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:近世の政治や社会の変容、近代化の基盤について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

	近代国家の形成	・日本の開港 ・尊王攘夷運動 ・江戸幕府の滅亡 ・明治政府の誕生 ・明治政府の経済・宗教・教育・宗教政策 ・明治政府の対外政策 ・自由民権運動 ・立憲体制の成立 ・条約改正	a:ペリー来航、明治維新、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、文明開化の風潮、条約改正などを基に、立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解する。 b:アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変容、欧米の思想・文化の影響などに着目して主題を設定し、近代の政治展開と諸外国との関係の確立について事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:明治維新や国民国家の形成、産業の発展の経緯、近代の文化の特色について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	日清戦争・日露戦争	・日清戦争前後の国内政治 ・日清戦争後の東アジア情勢 ・日露戦争 ・日露戦争後の東アジア情勢	a:日清・日露戦争などを基に立憲体制への推移や展開、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解する。 b:日清・日露戦争が及ぼした影響などに着目して主題を設定し、近代の政治展開と国際的地位の確立について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:アジアや欧米諸国との関係の変容について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

	近代産業の発展	・近代産業の発展 ・社会問題への対応 ・明治の思想・教育・学問の特色	a:産業革命の展開、学問の発展や教育制度の拡充、社会問題の発生などを基に、産業の発展の経緯と近代文化の特色を理解する。 b:産業の発展の背景と影響、地域社会における労働や生活の変化、教育の普及とその影響などに着目して主題を設定し、日本の工業化の進展と近代の文化の形成について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:近代産業の発展と近代の文化の特色について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
	政党政治と大衆社会	・政党政治の発展 ・第一次世界大戦への関わりと影響 ・大正デモクラシー ・政党内閣制	a:第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治などを基に、政治参加の拡大の意義、アジアや欧米諸国との関係の変容、大衆社会の形成を理解する。 b:地域社会における労働や生活の変化、第一次世界大戦が及ぼした影響などに着目して主題を設定し、国民の政治参加の拡大と日本の工業化の進展について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:アジアや欧米諸国との関係の変容や大衆社会の形成について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

	第二次世界大戦と日本の社会	・昭和初期の経済と外交 ・軍部の台頭と政治 ・日中戦争・第二次世界大戦、太平洋戦争の影響	a:恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解する。 b:国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:第二次世界大戦に至るまでの戦時中の政治や社会、国民生活の変容について、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表
3学期	現代の日本と世界	・占領政策下の政治と経済 ・戦後の経済政策 ・戦後の暮らし ・冷戦と日米関係 ・55年体制 ・	a:占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興などを基に、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係を理解する。 b:第二次世界大戦後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響などに着目して主題を設定し、戦前と戦後の社会の変容、戦後政治の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:第二次世界大戦後の社会や政治ついて、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

		・高度経済成長 ・55年体制下の政治 ・1990年代の政治 ・日本の今後の歩み	a:アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、戦後の経済や対外関係、国民の生活の変容、現代の政治や社会の枠組みを理解する。 b:冷戦の推移と終結、グローバル化の進展の影響、国民生活や地域社会の変化などに着目して主題を設定し、戦後政治の展開、日本経済の発展、戦後の国際関係における日本の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:現代社会の政治や社会の枠組みについて、見通しを持って学習に取り組み、課題を主体的に追及する。	地図、年表、諸資料 ワーク シート ノート 小テスト 定期考査	ワーク シート ノート 発表 定期考査	ワーク シート ノート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度